

平成30年 5月23日

各大学長
各大学研究科長
各教育・研究機関の長 殿
その他の関係各位

群馬大学
大学教育・学生支援機構
学生支援センター長
窪田健二
(公印省略)

教員の公募について（依頼）

時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学学生支援センターでは、下記のとおり教員を公募することになりました。つきましては、貴機関関係者へ周知いただくとともに、適任者の推薦についてよろしくお取り計らいくださいますようお願い申し上げます。

記

1. 所 属 群馬大学 大学教育・学生支援機構 学生支援センター
 2. 採用職名 准教授又は講師（任期：採用日から平成31年3月31日まで。それ以降は1年更新とし、最長平成34年3月31日までとする。ただし、予算の都合により期間前に終了することがある。）
 3. 募集人数 1名
 4. 職務内容
 - (1) 手話通訳養成に関する教育業務
 - (2) 手話通訳養成に関する教材開発及びカリキュラム開発
 - (3) 聴覚障害学生支援における学術手話通訳ニーズの分析
 - (4) 手話通訳養成に関する教職員及び研究員への助言・指導
 - (5) その他、日本財団助成事業「学術手話通訳に対応した通訳者の養成」事業の運営に関する業務
- 本事業については、以下のホームページを参照
(<http://sign.hess.gunma-u.ac.jp/index.html>)
5. 待 遇 本学教職員就業規則に基づく。
 6. 採用予定年月日 平成30年10月1日以降でできる限り早い時期
 7. 応募資格 (1), (2)の要件をすべて満たす者
 - (1) 修士以上の学位を有し、手話通訳養成に関する研究業績を有する者
 - (2) 大学又は他の機関において、手話通訳養成に関する教育及び実務経験を有する者
- なお、日本手話話者か手話通訳士等の資格を有する者が望ましい。
8. 応募締切日 平成30年7月20日（金）（必着）

9. 提出書類

- (1) 履歴書（様式1）
- (2) 教育研究業績（様式2）
- (3) 科学研究費補助金等の受給状況（様式3）
- (4) 手話通訳養成に関する実績一覧（様式任意）
できるだけ具体的に記載してください。
- (5) 手話通訳養成に係る教育及び研究に対する抱負（様式任意）
縦置・横書でワープロによりA4判1枚（1,500字程度）で作成してください。
- (6) 公刊された主要業績5点（現物、抜刷、又はコピー）
うち手話通訳養成に関する業績1点以上
- (7) 応募者について問い合わせができる方がいれば、その氏名と連絡先（2名まで）
（様式任意）

※様式は、本学HPトップページ(<http://www.gunma-u.ac.jp/>)の採用情報からダウンロードできます。

10. 選抜方法等

- (1) 第一次審査 書類選考 30年8月上旬予定
- (2) 第二次審査 面接（旅費・宿泊費等については自己負担となります。） 30年8月下旬予定

群馬大学は男女共同参画を推進しており、業績(実務業績、教育業績、研究業績、社会貢献等)及び人物の評価において同等と認められた場合には、積極的に女性を採用します。

11. 書類提出先

〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町四丁目2番地
群馬大学 大学教育・学生支援機構 学生支援センター長 宛
応募書類は書留郵便とし、封筒に「教員公募」と朱書してください。

12. 本件に関する問い合わせ先

群馬大学学務部 学生支援課（担当：青木）
（電話：027-220-7135；e-mail：KA-Gkosei_g@jimu.gunma-u.ac.jp）

13. その他

- (1) 本学の定年は65歳です。
- (2) ご提出いただいた書類・業績等は返却しません。
- (3) 応募書類に記載された個人情報、選考及び採用後の人事・給与・福祉関係に必要な手続に利用するものであり、この目的以外に利用、又は他に提供することはありません。
- (4) 採用する職名は、職務実績・経験、ないしは教育・研究業績等により決定します。
- (5) 着任後は前橋市又はその近郊に居住されることを希望します。
- (6) 採用年月日については、応募者と相談の上対応します。